



中尾利香 (自民公明クラブ)

## 市民文化センターの 全館休館を避ける考えは

### 工事の都合上、難しい

**議員** 市民文化セン

**ター**は改修工事のため、

2020年度に1年間

全館休館になるとい

が、利用者の便宜を考

え、工事区域を分けて

休館を回避する考えは。

**教育部長** 工事は同時

進行のため、休館の回

避は難しいです。

**議員** 今後の改修の

ため、利用者の意見を

聞く場を設ける考えは。

**教育部長** ご意見はセ

ンター内のご意見箱で

随時お受けします。

**議員** 小中学校では

特別な支援を必要とす

る児童生徒が増加傾向

にあり、特別支援教育

の必要性が高まってい

ると聞く。特別支援教

**育支援員の配置状況は。**

**教育部長** 小中学校25

校のうち13校に計38人

配置しています。

**議員** 支援員は十分

に配置できているか。

**教育部長** 各校からの

配置要望を精査し、適

正配置に努めています。

**議員** 学校教育に、

学校外部の人材をどう

活用しているか。

**教育部長** 教科指導の支

援のため、希望校にア

シスタントティーチャ

ーを派遣し、生徒指導

上の問題に対応するた

め、大人数の学級のある

学校を中心に教育相

談員を派遣しています。

**議員** 乳がん検診の

**受診率の向上策は。**

**健康福祉部長** 40歳の

方を対象とした無料ク

ーポン券の送付、未受

診者へのチラシ送付に

よる受診勧奨をしてい

ます。また、受診しや

すい環境づくりや、乳

がんに関する啓発活動

を行っています。

**議員** 検診の結果、

要精検とされながら、

再検査を受けない方へ

の対応は。

**健康福祉部長** 電話や

文書で受診を勧めてい

ます。



乳がんは早期発見が重要

## 骨髄ドナーの 助成制度導入を 平成31年度のできるだけ 早期に創設したい



櫻田百合子 (市民連合クラブ)

**議員** 骨髄ドナー候

補者が骨髄提供をしや

すい環境を整えるため、

入院、通院等への助成

制度を導入しては。

**市長** 県が平成31年

度から実施する予定の

助成事業を活用し、で

きるだけ早い時期に創

設したいと考えていま

す。

**議員** 平成30年4月

開始の幼児に対する発

達支援事業の現状は。

**健康福祉部長** 49人の

幼児に、養育指導員や

言語聴覚士による個別

指導を実施し、そのう

ち9人が教育委員会の

実施する教育支援を利

用しています。保護者

には、子供との関わり

方についての研修会を

3回と保護者同士の交

流会を実施しました。

**議員** 今後の取り組

みは。

**健康福祉部長** 就学予

定の小学校との連携体

制を早急に整え、保護

者の要望を事業に反映

させながら、専門的支

援をより充実させたい

と考えています。

**議員** 市と日本郵便

株式会社との包括連携

協定が締結されたが、

その内容は。

**総務部長** 日常の防災

及び大規模災害時の対

応、高齢者や子供の見

守り活動、道路損傷等

の情報提供、不法投棄

の情報の提供、不法投棄

の情報提供、相互の連携

強化の全5項目です。

**議員** 将来的に連携

が考えられる項目は。

**総務部長** 全国的な取

り組み事例を参考に、

郵便局と適宜協議しな

がら検討します。

**議員** 高齢者の困り

ごとを市の担当へつな

いだり、申請書の書き

方を教えたりするサ

ポート等でも連携して

ほしい。



地域に密着した郵便局との連携